

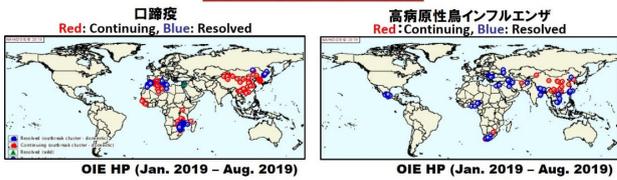
# 室工大発ベンチャー 株式会社コアラボ

株式会社コアラボは、2017年度に農水省の、2018-2019年度に生研支援センターの支援をうけて実施した＜イノベーション創出強化研究推進事業(開発研究ステージ)＞から産まれた大学発ベンチャーです。家畜伝染病予防のために広く散布されている「消石灰」を使いやすい資材に改良し、「消石灰」の必要性を学術的に明らかにすることで、農場防疫の徹底と充実を支援します。

## 設立の経緯

### 研究の背景

#### 家畜伝染病の発生状況



#### 家畜伝染病対策=喫緊の課題

防疫対策: 液体消毒の他に、**消石灰(粉体)**を使用

発生原因: ウィルス, 細菌  
強アルカリ性環境下で失活

【消石灰の散布基準】  
・散布量: 1㎡あたり0.5~1.0 kg  
・散布頻度: 2週間に1回程度  
・散布場所: 農場出入口, 畜舎内外など

#### 【消石灰(粉体)の課題】

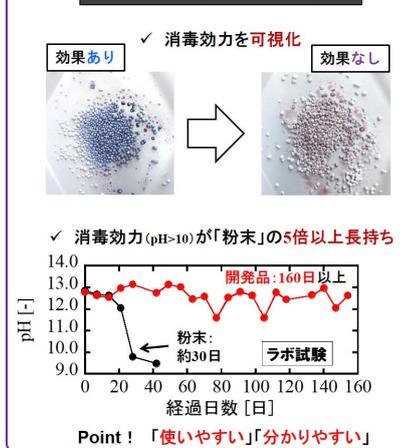
- ◆ 飛散しやすい
- ◆ 消毒効果が目に見えない
- ◆ 効果の持続期間が短い

これらを解決して、農場防疫の徹底・充実を支援！！

特許第6633831号, 特願2016-176927, 特願2020-44879  
Case Stud. Chem. Environ. Eng., in press (<https://doi.org/10.1016/j.csee.2020.100005>)

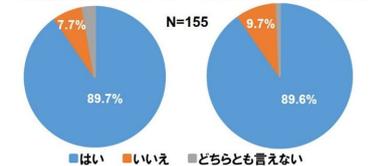
### 研究の成果

#### 開発技術=着色粒状消石灰



#### 開発品の反響

散布の難易(散布しやすい?) 可視化の難易(見やすかった?)



#### 粒状消石灰の量産



2019年12月24日 (株)コアラボ設立

2020年3月16日 室蘭工業大学から室工大発ベンチャー称号を授与

#### 《主な事業目的》

- ① 可視化剤の製造
- ② 消石灰の利用普及
- ③ 天然資源の利活用

## 私たちのミッション

現場のニーズを  
**キラリと光る工学的発想**  
で解決

✓ 消石灰の消毒効果発現条件を学術的に明らかにする

✓ 北海道と九州を起点として、粒状消石灰を製造するメーカーと畜産関係施設が連携して、「消石灰や多機能粒状消石灰による家畜伝染病予防の徹底」を実現。

✓ 資材製造プラントの導入、当該設備を活用した研究開発の加速、および資材活用の普及・啓蒙活動を支援するモノ・ヒト広域ネットワークを構築することで、「消石灰散布による予防の常識化」を実現。

《地域別畜産産出額》  
1位:九州  
2位:北海道

#### 消石灰バリア モノ・ヒト広域ネットワークの構築

